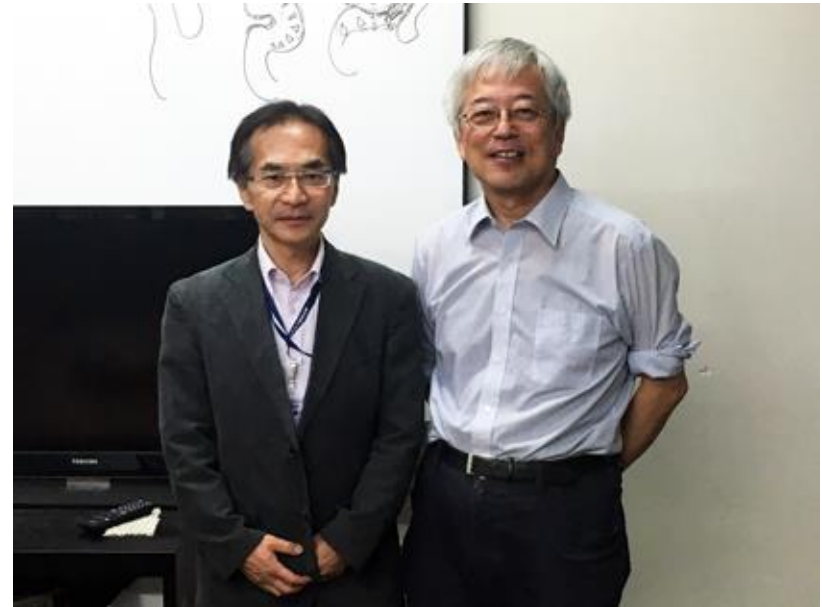


## 病理学講座・病態神経科学分野教室セミナー (2018年10月16日)

- 今回は非常勤講師の島田厚良先生(杏林大学保健学部神経病理学教授)をお招きし、「単球系細胞が中枢神経系に侵入しうる特殊なルート」について語っていただいた。
- 胎生期に卵黄嚢から中枢神経系に入り込んだ細胞がミクログリアなのに対し、成体以降は骨髄に由来する非ミクログリアが脈絡叢付着部など限られた部位から中枢神経系に入り込む候補として注目されている点が印象的だった。



当教室員のみならず、基礎医学系教室の研究者も聴講にいらした。  
活発な討論が交わされた。